



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月7日

上場会社名 アマテイ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5952 URL <http://www.amatei.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藪内 茂行  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 石野 栄一 (TEL) 06-6411-1238  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,187	△8.4	8	△7.5	0	△89.5	△7	—
2020年3月期第1四半期	1,296	△1.1	8	—	6	—	2	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △3百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △4百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△0.63	—
2020年3月期第1四半期	0.22	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,417	1,183	21.0
2020年3月期	5,457	1,198	21.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,136百万円 2020年3月期 1,154百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	1.00	1.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから未定としています。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期1Q	12,317,000株	2020年3月期	12,317,000株
2021年3月期1Q	549,004株	2020年3月期	549,004株
2021年3月期1Q	11,767,996株	2020年3月期1Q	11,767,996株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡散の影響により、極めて厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言解除後は国内経済も再開し、幾分の持ち直し期待があったものの、現実には下振れリスクを包含したまま、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いています。

このような事業環境のなか、当社グループの主たる事業である建設・梱包向のうち建設向は、第1四半期における新設住宅着工戸数が、20.4万戸(前年同期比12.7%減)であり、殆どの利用関係区分において、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、新設着工戸数は大きく減少しています。

一方、電気・輸送機器向ネジは、連結子会社(株)ナテックの当第1四半期(2020年1月1日～2020年3月31日)においては、新型コロナウイルスによる影響は出ていないものの、第2四半期以降、自動車向においては大幅な需要の減少が見込まれます。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,187百万円(前年同四半期1,296百万円、8.4%減)、その内訳は建設・梱包向は139百万円減(13.8%減)、電気・輸送機器向は30百万円増(10.8%増)となりました。売上総利益は212百万円と前年同四半期に比べ13百万円(5.9%減)の減益となり、これは、建設・梱包向が、製造コストの削減に努めたものの、売上高が大幅に減少したことにより、製造に係る固定費を吸収できないことによるものであります。営業利益は、販売費及び一般管理費の低減に努めたものの、8百万円(前年同四半期8百万円)となりました。経常利益は、雇用調整助成金の活用等収支対策を行い、0百万円(前年同四半期は6百万円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損益は、法人税、住民税及び事業税5百万円等を差し引き、7百万円の損失(前年同四半期は2百万円の利益)となりました。

当四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は、次のとおりであります。

## (建設・梱包向)

建設・梱包向セグメントは、新型コロナウイルス感染症の影響により、釘を多く使用する2×4等の木造の住宅着工戸数は、前年同四半期に比べ、大幅に減少し、需要環境は極めて厳しい状況が続いています。利益面は、売上高の減少に伴い、生産高を調整し、変動コストの低減に努めましたが、固定費を吸収するまでには至らず、この結果、当セグメント売上高は、869百万円(前年同四半期1,008百万円、13.8%減)となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ16百万円減の34百万円となりました。

## (電気・輸送機器向)

電気・輸送機器向セグメントは、連結子会社(株)ナテックの当第1四半期(2020年1月1日～2020年3月31日)は、メインユーザーの自動車業界は、HVやEV関連のバッテリーや自動化に伴うモーター関連について、国内外共にライセンス品や特殊ボルトの需要は好調に推移しました。利益面では、製造コストの低減に努めたことにより、増益となりました。この結果、当セグメントの売上高は、318百万円(前年同四半期比10.8%増)となり、セグメント利益は前年同四半期に比べ13百万円増の24百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ・資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は5,417百万円(前連結会計年度末〔以下「前年度末」という〕比39百万円減)となりました。流動資産は、前年度末に比べ9百万円減少し、3,378百万円となりました。これは、商品及び製品が142百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が151百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は、前年度末に比べ30百万円減少し、2,038百万円となりました。これは主に、有形・無形固定資産の設備投資9百万円に対して減価償却費が40百万円であったこと等によるものであります。

## (負債)

負債合計は、前年度末に比べ24百万円減少し、4,234百万円となりました。流動負債は、前年度末に比べ52百万円増加し、3,016百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が前年度末に比べ66百万円及び短期借入金が前年度末に比べ92百万円増加しましたが、その他が58百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は、前年度末に比べ77百万円減少し、1,218百万円となりました。これは、長期借入金が前年度末に比べ68百万円減少したこと等によるものであります。

有利子負債(短期借入金、長期借入金)は前年度末と比べ23百万円増加し、2,840百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前年度末に比べ15百万円減少し、1,183百万円となりました。これは、当第1四半期連結会計期間の親会社株主に帰属する四半期純損失が7百万円であり、剰余金配当が11百万円あったこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前年度末の21.2%から21.0%となり、1株当たり純資産は98.09円から96.55円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず、建設・梱包向及び電気・輸送機器向とも、今後も不透明な要素があり、現時点において適正かつ合理的に業績を算出することが困難であると判断し、未定といたしました。今後、業績予想の開示が可能となった段階で速やかに開示いたします。

また、2021年3月期の期末配当予想につきましても、業績予想の算定が困難であるため未定といたしました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	615,567	608,412
受取手形及び売掛金	1,491,922	1,340,786
電子記録債権	185,755	193,932
商品及び製品	591,902	733,942
仕掛品	253,559	255,644
原材料及び貯蔵品	235,870	226,650
前払費用	11,956	12,604
その他	1,288	6,708
流動資産合計	3,387,823	3,378,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	438,771	428,458
機械装置及び運搬具（純額）	522,253	506,420
土地	733,542	733,542
建設仮勘定	136,050	136,050
その他（純額）	40,181	39,732
有形固定資産合計	1,870,799	1,844,204
無形固定資産		
ソフトウェア	42,797	38,374
その他	0	0
無形固定資産合計	42,797	38,374
投資その他の資産		
投資有価証券	37,579	39,124
長期前払費用	6,944	6,196
繰延税金資産	12,654	12,182
その他	110,650	110,548
貸倒引当金	△11,916	△11,901
投資その他の資産合計	155,913	156,150
固定資産合計	2,069,510	2,038,729
資産合計	5,457,334	5,417,411

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	608,605	675,153
電子記録債務	257,602	260,779
短期借入金	1,764,358	1,856,842
未払法人税等	17,632	7,435
未払消費税等	40,632	12,964
未払費用	51,477	50,347
賞与引当金	25,556	13,878
その他	197,539	138,910
流動負債合計	2,963,404	3,016,312
固定負債		
長期借入金	1,052,371	983,478
繰延税金負債	3,641	3,728
役員退職慰労引当金	47,330	36,172
退職給付に係る負債	188,582	191,169
資産除去債務	3,536	3,540
固定負債合計	1,295,462	1,218,088
負債合計	4,258,867	4,234,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	615,216	615,216
資本剰余金	40,181	40,181
利益剰余金	544,615	525,429
自己株式	△49,068	△49,068
株主資本合計	1,150,944	1,131,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,416	4,488
その他の包括利益累計額合計	3,416	4,488
非支配株主持分	44,106	46,763
純資産合計	1,198,467	1,183,010
負債純資産合計	5,457,334	5,417,411

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	1,296,045	1,187,591
売上原価	1,070,206	975,053
売上総利益	225,838	212,538
販売費及び一般管理費	216,988	204,348
営業利益	8,849	8,189
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	1,442	690
雇用調整助成金	—	5,775
その他	961	936
営業外収益合計	2,407	7,404
営業外費用		
支払利息	4,272	4,180
休業手当	—	6,941
その他	541	3,796
営業外費用合計	4,814	14,918
経常利益	6,442	676
特別損失		
固定資産除却損	1,334	—
特別損失合計	1,334	—
税金等調整前四半期純利益	5,108	676
法人税、住民税及び事業税	928	5,350
法人税等調整額	156	86
法人税等合計	1,084	5,436
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,023	△4,760
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,395	2,657
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,628	△7,417



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,023	△4,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,038	1,071
その他の包括利益合計	△8,038	1,071
四半期包括利益	△4,014	△3,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,409	△6,345
非支配株主に係る四半期包括利益	1,395	2,657

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,008,884	287,161	1,296,045	—	1,296,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,214	3,214	△3,214	—
計	1,008,884	290,376	1,299,260	△3,214	1,296,045
セグメント利益	50,238	10,926	61,165	△52,316	8,849

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	61,165
セグメント間取引消去	△3
全社費用(注)	△52,312
四半期連結損益計算書の営業利益	8,849

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	建設・梱包向	電気・ 輸送機器向	計		
売上高					
外部顧客への売上高	869,450	318,140	1,187,591	—	1,187,591
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	2,739	2,739	△2,739	—
計	869,450	320,880	1,190,330	△2,739	1,187,591
セグメント利益	34,117	24,373	58,491	△50,301	8,189

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	58,491
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△50,301
四半期連結損益計算書の営業利益	8,189

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績及び仕入実績

当第1四半期連結累計期間における生産高及び仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高及び仕入実績(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	857,353	△3.0
電気・輸送機器向	260,852	3.0
合計	1,118,206	△1.7

(注) 1 金額は、生産高は製造原価、仕入実績は仕入価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	769,423	△25.6	286,352	△16.2
電気・輸送機器向	289,035	8.0	75,968	△24.3
合計	1,058,459	△18.7	362,321	△18.0

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同期比(%)
建設・梱包向	869,450	△13.8
電気・輸送機器向	318,140	10.8
合計	1,187,591	△8.4

(注) 1 金額は、販売価格によっており、セグメント間の取引については相殺消去しています。

2 当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
大東スチール株式会社	237,151	18.3	220,511	18.6

3 上記の金額には、消費税等は含まれていません。